ジャバラユニット協会は 鉄筋工事の工業化と安全を実現いたします

ジャバラユニット協会は、有限会社 柳井通商の特約店制度から協会へと組織変更をいたしました。 全国の鉄筋ジャバラユニット工法の熟練業者が結集して構成する全国的組織が「ジャバラユニット協会」です。

従来の特約店制度の「県の専売制度」を撤廃して、全国のどの協会員に、鉄筋ジャバラユニット 工法による施工を受注して頂いてもよいシステムを作りました。協会事務局にご連絡いただけましたら、適宜協会員をご案内させて頂きます。ジャバラユニット工法の出張指導や工法説明も承ります。

現在の経験豊富な協会員が新しい協会員を増やし、「鉄筋ジャバラユニット工法」の元請会社様の要望をより叶える団体を目指しております。

「鉄筋ジャバラユニット工法」は、2005年国土交通省NETISホームページ(登録番号 QS-050001-A)に記載され、その後は「NETIS掲載期間終了技術リスト」掲載されています。

また、当協会は有限会社柳井通商から、ライセンスの使用許諾を受けている唯一の団体です。





=810**-**0074

福岡県福岡市中央区大手門1丁目2-9-703号 TEL:092-720-8715 FAX:092-720-8716 https://jabara-unit.com



※ジャバラユニット協会は、有限会社柳井通商のライセンス使用許諾を得ている唯一の協会です。

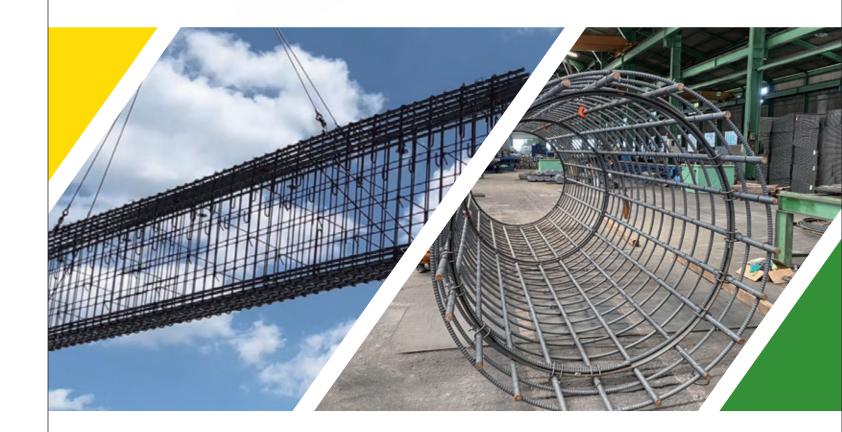


ジャバラユニット協会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

お問い合わせは

Jワイヤー

鉄筋工事の未来を担うジャバラユニット協会®





STEP.01 専用結束線 Jワイヤー

Jワイヤーがジャバラユニットを可能にする

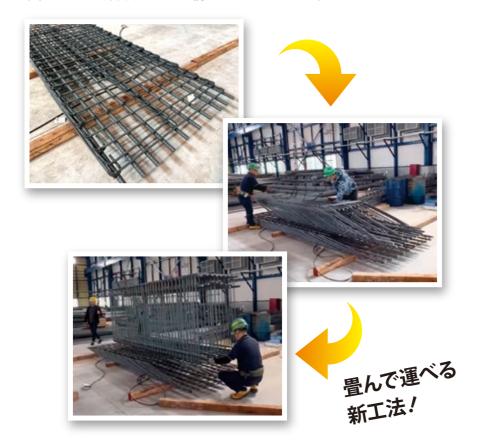
Jワイヤーは、鉄筋ジャバラユニット工法のために考案された専用の結束線です。鉄線と鉄線の間に伸縮性の高いゴムをリング状にかませることで、鉄筋の折り畳み時にかかる負荷をゴムが吸収し、鉄線の切断を防ぎます。これにより、結束された部分の強度と自由度を高め、鉄筋の折り畳み・復元を可能にします。

STEP.02 工法の始まり

ちょっとした思いつきで生まれた画期的工法

現在のJワイヤー販売店の有限会社 柳井通商の創業者「柳井 泰三」が、鉄筋会社に勤務時代、「鉄筋を折り紙の様に畳んだら 面白いんやなかろうか?」との発想から産まれたこの工法。数々 の特許を出願し、受賞した賞も数知れず。

当初、鉄筋ジャバラユニット工法を見た現場の作業員は「何で 魔法みたいなことが出来るんですか!」と皆、度肝を抜いたと言 います。全国津々浦々を巡っての特約店作り、工法普及の日々で した。その後、「ジャバラユニット協会」と名前を変えて、生まれ 変わり、工法普及のために前に進んでいきます。



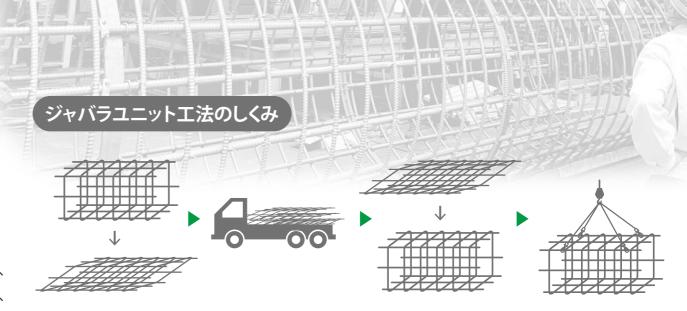
STEP.03 鉄筋ジャバラユニット工法

大部分を工場でユニット化

鉄筋工事における各部位(柱・梁・壁・スラブ等)を、専用のゴム付き結束線を使用して大部分を工場であらかじめ先組し(ジャバラユニット化)、折り畳んだ状態で現場まで運搬し、現場で元の状態に復元して取付を行う画期的工法です。

大幅なコスト削減・省力化・工期短縮

ジャバラユニット化する事により一回あたりの積 載量を増やし、施工現場に於いて省力化を図り、 工程を短縮すると共に品質のバラつきを減少させ、 かつ安全管理を容易にする事を目的としています。 これにより運搬コストや人員の削減と工期の短縮 が可能になります。



工場で組立を行い 畳んで保管

畳んだまま運搬 積載量大幅アップ 省スペースで仮置 必要な時に復元 復元後そのまま すぐに設置が可能

鉄筋ジャバラユニット工法17のメリット

働き方改革の 実現に効果的。

安全について

- 01 安全に効率よく現場組 立作業ができる
- 02 高所における危険作業が大幅に削減できる
- 03 危険な開口部周りの作業が安全にできる
- 04 重量物の人力運搬が大幅に低減でき安全な環境で作業ができる
- 05 作業員の苦渋作業が大幅に低減できるので高齢者や女性でも作業できる

工期について



- 06 躯体工事の作業工程の短 縮ができる
- 07 大部分の鉄筋部材を工場でユニット化するため工程の前倒しができる
- 08 厳しい工期の現場に十分対応できる

品質に関して



- 09 ユニット化する工程において鉄筋を固定するための溶接作業は一切行わない
- 10 工場にて組立てることにより品質が安定します
- 11 組立終了後、配筋検査を行い簡単にチェックできる

効率に関して

- 12 工場で組立てることにより作業員の 組立歩掛りが大幅に向上する
- 13 折畳んだ状態で集積・運搬ができるので保管・運搬の効率化が図れる
- 14 鉄筋組立用の足場や架台、組立後の 仮置スペースが大幅に削減できる
- 15 事前作業が出来るので少人数の作業 員で施工ができる
- 16 現場作業員の標準化ができ他社の応援が低減できる
- 17 従来工法に比べ省力化ができるため 鉄筋工事原価が大幅に低減できる